

2022年3月期 第1四半期業績 補足資料

2021年8月2日
塩野義製薬株式会社

① 事業別売上収益

(単位：億円)

	2021年上期 予 測	2021年度 予 測	2021年4-6月 実 績	2020年4-6月 実 績	対前年 増減額	対上期予測 進捗率
国内医療用医薬品	461 (△2.2)	944 (△0.3)	235 (5.1)	224 (△15.1)	11	50.9
サインバルタ	100	151	68	69	△1	68.1
インチュニブ	85	182	36	26	10	42.0
ビバンセ	4	10	1	0	1	37.3
感染症薬	48	170	21	21	△0	43.9
オキシコンチン類	26	50	13	14	△1	48.1
スインプロイク	13	31	6	5	1	46.1
アシテア	2	4	1	1	0	58.8
ムルプレタ	1	1	0	0	0	46.0
ピレスパ	18	35	10	14	△5	54.2
その他	164	309	79	73	6	47.8
クレストール	38	65	14	15	△1	37.8
イルベタン類	17	31	8	8	△1	47.1
海外子会社/輸出	122 (10.9)	311 (26.2)	93 (70.0)	55 (△49.1)	38	76.2
シオノギ Inc.	42	84	47	17	30	111.5
平安塩野義 / C&O	39	143	24	24	0	60.8
シオノギ B.V.	14	35	9	4	5	63.7
製造受託	74 (11.0)	178 (△9.7)	37 (30.2)	29 (17.6)	9	50.5
一般用医薬品	69 (25.1)	154 (31.8)	25 (9.0)	23 (26.1)	2	36.0
ロイヤリティー収入	617 (△20.2)	1,298 (△10.3)	296 (△22.1)	380 (△2.4)	△84	48.0
HIVフランチャイズ	608	1,252	288	310	△21	47.5
クレストール	-	11	-	56	△56	-
その他	9	35	8	15	△7	84.4
その他	7 (△12.8)	14 (△18.2)	4 (△17.3)	4 (△17.2)	△1	51.4
合 計	1,350 (△9.1)	2,900 (△2.4)	690 (△3.4)	714 (△11.6)	△24	51.1

注)1. ()内 対前年UP%

- 国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績
- 感染症薬の構成製品：ゾフルーザ、ラビアクタ、プライトボックFlu・Neo、フィニボックス、フルマリン、フロモックス、シオマリン、バンコマイシン、バクタ、フラジール、フルコナゾール、イソジン

② - 1 四半期別業績推移(四半期別事業別売上収益)

(単位:億円)

2021年3月期	2020年4-6月 実績	対前年 UP率	2020年7-9月 実績	対前年 UP率	2020年10-12月 実績	対前年 UP率	2021年1-3月 実績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	224	△15.1	248	△1.2	247	△14.4	229	△12.1
サインバルタ	69	2.9	66	6.8	70	△4.2	60	△1.0
インチュニブ	26	42.2	34	30.1	36	36.3	35	△2.3
ビバンセ	0	-	1	-	1	1,586.9	1	1,827.2
感染症薬	21	△40.7	27	△26.5	27	△50.4	22	△32.4
オキシコンチン類	14	△17.3	14	△1.5	13	△19.9	12	11.2
スインプロイク	5	△7.9	6	9.2	6	22.3	6	4.7
アシテア	1	3.4	1	40.1	1	44.3	1	14.6
ムルプレタ	0	△26.3	0	△19.8	0	△28.6	0	△16.1
ピレスパ	14	△17.1	14	△18.2	12	△22.1	11	△38.8
その他	73	△28.4	85	△3.5	81	△16.2	81	△15.9
クレストール	15	△35.3	21	4.7	14	△34.2	16	△22.0
イルベタン類	8	△30.5	9	△11.4	9	△17.8	8	△23.1
海外子会社/輸出	55	△49.1	55	△18.5	65	0.1	72	5.5
シオノギ Inc.	17	△68.6	17	11.1	21	20.9	21	26.6
C & O	24	△37.5	19	△44.1	27	△11.5	31	6.6
製造受託	29	17.6	38	△50.1	36	88.0	95	68.9
一般用医薬品	23	26.1	32	23.4	33	27.3	29	8.3
ロイヤリティー収入	380	△2.4	393	△2.1	375	△26.0	298	△19.7
HIVフランチャイズ	310	△2.4	330	△0.7	311	△5.2	283	△6.7
クレストール	56	△1.6	56	△0.8	54	△0.4	△0	△100.0
その他	15	△3.6	8	△40.7	9	△92.5	15	24.1
その他	4	△17.2	4	△36.0	4	△33.0	5	26.2
合計	714	△11.6	771	△7.0	760	△16.6	728	△7.5

注)国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績

2022年3月期	2021年4-6月 実績	対前年 UP率
国内医療用医薬品	235	5.1
サインバルタ	68	△1.5
インチュニブ	36	37.3
ビバンセ	1	436.2
感染症薬	21	△1.6
オキシコンチン類	13	△8.9
スインプロイク	6	24.8
アシテア	1	79.1
ムルプレタ	0	18.0
ピレスパ	10	△32.2
その他	79	8.1
クレストール	14	△7.7
イルベタン類	8	△7.3
海外子会社/輸出	93	70.0
シオノギ Inc.	47	182.7
平安塩野義/C&O	24	0.2
シオノギ B.V.	9	144.1
製造受託	37	30.2
一般用医薬品	25	9.0
ロイヤリティー収入	296	△22.1
HIVフランチャイズ	288	△6.8
クレストール	-	-
その他	8	△47.4
その他	4	△17.3
合計	690	△3.4

注)国内医療用医薬品の製商品別売上収益は単体実績

② - 2 四半期別業績推移(四半期別連結損益計算書)

(単位:億円)

2021年3月期	2020年4-6月 実績	対前年 UP率	2020年7-9月 実績	対前年 UP率	2020年10-12月 実績	対前年 UP率	2021年1-3月 実績	対前年 UP率
売上収益	714	△11.6	771	△7.0	760	△16.6	728	△7.5
売上原価	16.1 △115	△9.3	14.8 △114	△24.4	17.2 △131	0.6	22.8 △166	3.1
売上総利益	599	△12.0	657	△3.1	629	△19.5	562	△10.2
販売費及び一般管理費	29.2 △209	△9.5	28.9 △223	△5.5	30.4 △231	△3.9	35.3 △257	5.1
研究開発費	17.0 △122	4.2	16.5 △127	8.9	18.9 △144	24.8	20.6 △150	14.7
製品に係る 無形資産償却費	1.1 △8	△0.1	1.0 △8	△0.8	1.0 △8	△2.9	1.1 △8	△1.9
その他の収益・費用	25		△2		223		△24	
営業利益	40.0 286	△9.8	38.5 297	△5.8	61.7 469	7.8	16.9 123	△48.7
金融収益・費用	44	21.1	74	96.3	27	△71.0	110	0.1
税引前四半期利益	46.2 330	△6.6	48.2 371	5.1	65.3 496	△6.3	31.9 232	△33.4
税金費用他	△85	3.8	△93	15.2	△129	△1.2	△4	△94.2
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	34.3 245	△9.7	36.1 278	2.2	48.3 367	△8.0	31.4 228	△18.3

2022年3月期	2021年4-6月 実績	対前年 UP率
売上収益	690	△3.4
売上原価	17.9 △123	7.3
売上総利益	566	△5.5
販売費及び一般管理費	31.5 △218	4.2
研究開発費	21.4 △147	21.1
製品に係る 無形資産償却費	1.2 △8	1.2
その他の収益・費用	△5	
営業利益	27.3 188	△34.2
金融収益・費用	41	△6.7
税引前四半期利益	33.3 229	△30.5
税金費用他	93	△209.0
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	46.7 322	31.6

③ 開発品(2021年8月2日現在)

領域	開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
感染症	S-649266 (セフィデロコルトシル酸塩硫酸塩水和物) [米国: Fetroja®] [欧州: Fetcroja®]	細胞壁合成阻害 (注射)	他の治療がないまたは限定される腎盂腎炎を含む複雑性尿路感染症、院内肺炎(米国)治療が限定される好気性グラム陰性菌による感染症(欧州)	グローバル: フェーズⅢ(小児) 米国: 承認(複雑性尿路感染症)(2019年11月) 米国: 承認(院内肺炎)(2020年9月) 欧州: 承認(2020年4月)	自社	自社
	S-033188 (バロキサビル マルボキシル) [日本: ソフルーザ®]	キャップエンドヌクレアーゼ阻害 (経口・顆粒)	インフルエンザウイルス感染症	日本: 承認(体重20kg以上)(2018年9月) 日本: 申請(体重20kg未満)(2018年8月)	自社	自社/Roche (スイス)
	S-648414	未公表 (経口)	HIV感染症	米国・日本: フェーズⅠ	自社	自社
	S-268019	ワクチン(筋注)	新型コロナウイルス感染症の予防	日本: フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
	S-217622	3CLプロテアーゼ阻害剤(経口)	新型コロナウイルス感染症の治療	日本: フェーズⅠ	自社	自社
疼痛・神経	S-297995 (ナルデメジントシル酸塩) [日本: スインプロイク®] [米国: Symproic®] [欧州: Rizmoic®]	末梢性オピオイド受容体アンタゴニスト (経口・散剤)	オピオイド誘発性便秘症(小児)	欧州: フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
	S-120083	未公表 (経口)	炎症性疼痛	日本: フェーズⅠ 米国: フェーズⅡ	自社/Purdue (米国)	自社/Purdue
	S-010887	未公表 (経口)	神経障害性疼痛	日本: フェーズⅠ	自社	自社
	S-117957	未公表 (経口)	不眠症	米国: フェーズⅠ	自社/Purdue (米国)	自社/Purdue
	S-600918 (sivopixant)	P2X ₃ 受容体アンタゴニスト(経口)	神経障害性疼痛	日本: フェーズⅠ	自社	自社
	S-600918 (sivopixant)	P2X ₃ 受容体アンタゴニスト(経口)	難治性・原因不明慢性咳嗽	グローバル: フェーズⅡ	自社	自社
	S-600918 (sivopixant)	P2X ₃ 受容体アンタゴニスト(経口)	睡眠時無呼吸症候群	日本: フェーズⅡ	自社	自社
	S-637880	未公表 (経口)	神経症状を伴う慢性腰痛	日本: フェーズⅡ	自社	自社
	S-812217 (zuranolone)	GABA _A 受容体ポジティブアロステリックモジュレーター(経口)	うつ病・うつ状態	日本: フェーズⅡ	Sage(米国)	自社/Sage
	SDT-001	中枢作用に基づく、治療用デジタルアプリ	ADHD患者の不注意症状(小児)	日本: フェーズⅡ	Akili(米国)	自社/Akili
	BPN14770 (zatolmilast)	PDE4Dネガティブアロステリックモジュレーター(経口)	脆弱X症候群	米国: フェーズⅡ	Tetra(米国)	自社/Tetra
	BPN14770 (zatolmilast)	PDE4Dネガティブアロステリックモジュレーター(経口)	アルツハイマー型認知症	米国: フェーズⅡ 日本: フェーズⅡ	Tetra(米国)	自社/Tetra
	代謝疾患	S-237648	ニューロペプチドY Y5受容体アンタゴニスト(経口)	肥満症	日本: フェーズⅡ	自社
ADR-001		ヒト他家脂肪組織由来の間葉系幹細胞(注射)	非代償性肝硬変	日本: フェーズⅠ/Ⅱ	ロート	自社/ロート
S-723595		アセチルCoAカルボキシラーゼ2阻害(経口)	非アルコール性脂肪肝炎	日本: フェーズⅠ	自社	自社

領域	開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
フロンティア	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	食道がん	日本:フェーズⅢ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-588410	がんペプチドワクチン (注射)	膀胱がん	日欧:フェーズⅡ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-488210	がんペプチドワクチン (注射)	頭頸部がん	欧州:フェーズⅠ/Ⅱ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-588210	がんペプチドワクチン (注射)	固形がん	英国:フェーズⅠ	オンコセラピー・サイエンス(日本)	自社
	S-222611 (epertinib)	HER2/EGFRデュアル阻 害薬(経口)	悪性腫瘍	欧州:フェーズⅠ/Ⅱ	自社	自社
	S-770108	抗線維化作用 (吸入)	特発性肺線維症	日本:フェーズⅠ	自社	自社
	SR-0379	肉芽形成促進作用 (外用)	皮膚潰瘍(褥瘡, 糖尿 病性潰瘍)	日本:フェーズⅢ	ファンペップ(日本)	自社/ファンベッ プ
	S-005151 (レダセムチドトリフルオ ロ酢酸塩)	間葉系幹細胞を末梢血 に動員 (注射)	脳梗塞	日本:フェーズⅡ	ステムリム(日本)	自社
	S-005151 (レダセムチドトリフルオ ロ酢酸塩)	間葉系幹細胞を末梢血 に動員 (注射)	表皮水疱症	日本:フェーズⅡ(申請準 備中)	ステムリム(日本)	自社

<導出品>

開発No. (一般名) [製品名]	作用機序 (剤型)	適応症	ステージ	起源	開発
S/GSK1265744 LAP*1 (cabotegravir)	インテグラーゼ阻害 (注射)	HIV感染症(治療 及び予防)	(CAB*2 LAP+RPV*3 LAP 2剤療法) カナダ:承認(2020年3月) 米国:承認(2021年1月) 欧州:承認(2020年12月) (CAB LAP、予防適応) グローバル:フェーズⅢ	Shionogi-ViiV Healthcare	治療:ViiV Healthcare(英国) 予防:ViiV、HPTN、 NIAID、Gilead(米 国)
S-0373	非ペプチド型TRHミメ ティック (経口)	脊髄小脳変性症	日本:フェーズⅢ(申請準備中)	自社	キッセイ薬品(日 本)
S-033188 (バロキサビルマル ボキシル) [米国:Xofluza™]	キャップエンドヌクレ アーゼ阻害 (経口)	インフルエンザウ イルス感染症	米国:承認(2018年10月) 米国:承認(ハイリスク患者)(2019年10月) 米国:申請(小児、1歳以上)(2020年3月) 米国:承認(顆粒、12歳以上)(2020年11月) 米国:承認(予防投与、12歳以上)(2020年11月) 欧州:承認(治療、12歳以上)(予防投与、12歳以 上)(2021年1月) グローバル:フェーズⅢ(小児、1歳未満) グローバル:フェーズⅢ(伝播抑制)	自社	自社/Roche(スイ ス)
S-555739 (asapirant)	プロスタグランジンD2 DP1受容体拮抗 (経口)	COVID-19の重症 化抑制	米国:フェーズⅡ	自社	BioAge(米国)

*1 Long acting parenteral formulation、*2 Cabotegravir、*3 Rilpivirine

2021年5月10日からの変更点

ステージの変更	SR-0379(皮膚潰瘍):日本:フェーズⅡ→フェーズⅢ
開発品の追加	S-217622(新型コロナウイルス感染症の治療):日本:フェーズⅠ